

学校生活で留意すること（生徒心得）

本校は心身ともに健全でたくましく、「知・徳・体」のバランスが取れた生徒の育成をしています。本校の校訓である、『責任』・『秩序』・『礼儀』を基本として次のルールを守り、充実した学校生活を送ってください。

1 学校生活

(1) 登校時

ア 8時25分までに教室に入り、読書を始めます。

イ 欠席・遅刻の場合には、8時10分までに必ず保護者が学校に電話かC-learningで連絡をしてください。

ウ 登校が8時30分以降になった場合には、入室許可証に理由を記入し職員室で確認を受けて教室に入ります。

(2) 雨天時

ア 傘は昇降口でビニール袋に入れ、教室の傘立てに入れます。

(3) 当番

ア 朝の職員打ち合わせが8時15分から始まるため、その時間までに職員室に入室します。

イ 教科当番は、授業前に必ず担当の教員に連絡事項の確認に行きます。

ウ 委員会などの連絡が職員室前の黒板に記入されているため、確認し連絡します。

(4) 日常生活

ア 中抜け・早退する場合は、必ず担任に申し出て許可を得ます。

イ 本校では部活動推奨の日（原則金曜日）があるので、所属する部活動でしっかりと活動してください。

ウ 昼食は弁当を持参することが望ましいですが、購買でパン等を購入することもできます。

エ ゴミの分別をきちんとし、自分のゴミは持ち帰ります。

(5) 放課後

ア 充実した高校生活を過ごすためにも、入部する部活動をしっかり考えましょう。なお、全員がいずれかの部活動に所属し、原則として3年間継続することが望ましいです。

イ 家庭学習を大事にし、予習復習をしてください。

2 検定について

本校では、簿記検定・情報処理検定をはじめ、多くの検定が取得可能です。3年間で1級を3種目以上取得できるよう努力しましょう。

3 服装・頭髪について

服装 制服を正しく着ます。制服は袋商ショップの制服でもあることを意識します。

制服【I型】

- ・ジャケット 胸ポケットに校章入りのエンブレム付三つ釦・紺ブレザー
- ・スラックス 本校独自のグレン柄スラックス

- ・ワイシャツ 校名入りボタンダウンシャツ
- ・ネクタイ 本校指定のワンタッチタイプ
- ・ベルト 無地（黒・紺・茶）の目立たない物
 - ① 無装飾で金具付は禁止
 - ② つや消しタイプ（エナメル禁止）
 - ③ 幅は 2.5cm プラス・マイナス 0.5cm
- ・靴 学校指定の靴（赤茶色のコインローファー）
- ・靴下 白（くるぶしが出る物は禁止です）
- ・ベスト 本校指定の白色チルデンタイプ・前後と両肩に織り柄入り
- ・夏服 上衣は指定シャツ（校名入りボタンダウン長袖・半袖シャツ）
ネクタイは着用しない。
ズボン・ベルト・靴下・靴については、冬服と同じです。

制服【Ⅱ型】

- ・ジャケット 胸ポケットに校章入りのエンブレム付三つ釦・紺ブレザー
- ・スカート 本校独自のグレン柄 18本車ヒダ
丈は膝立ち座りをした状態で床に着く程度
スカート使用時のベルトは禁止
- ・リボン 本校指定のワンタッチタイプ
- ・ネクタイ 本校指定のワンタッチタイプ
- ・靴下 校章入り紺ハイソックス
白ソックス 夏服
- ・ベスト 本校指定の白色チルデンタイプ・前後と両肩に織り柄入り
- ・スラックス 本校独自のグレン柄スラックス
- ・ネクタイ 本校指定のワンタッチタイプ
- ・ベルト 無地（黒・紺・茶）の目立たない物
 - ① 無装飾で金具付は禁止
 - ② つや消しタイプ（エナメル禁止）
 - ③ 幅は 2.5cm プラス・マイナス 0.5cm
- ・ワイシャツ 校名入りボタンダウンシャツ
- ・靴下 白（くるぶしが出る物は禁止）
- ・靴 学校指定の靴（赤茶色のコインローファー）
- ・ベスト 本校指定の白色チルデンタイプ・前後と両肩に織り柄入り
- ・夏服 上衣は指定校名入りブラウス
靴下校章入り白短ソックス、または白短ソックス
スカート・靴については冬服と同じです。

合服規定【Ⅱ型スカート】

ワイシャツ・スカート・リボン・靴については冬服に準じます。

ジャケットの代わりにニットベストを着用し、靴下は白ソックスとします。

正装着用行事等

入学式・卒業式・始業式・終業式・進路に関する試験・その他必要時

防寒具

防寒コート(華美にならないもの)・手袋・マフラーの使用を認めます。ただし、昇降口から校舎外での使用です。

ストッキング(ベージュ・肌色)・タイツを校章入り紺ハイソックスの下に履いてください。

頭髪規定【男子】 質素・清潔・端正を旨とします。

パーマは禁止とし、指導後は速やかに取ります。

脱色・染色は禁止とし、指導後は継続指導を行います。

ドライヤー・カーラー・コテ等による変色や、髪の毛の痛みについては自己管理とし、指導後は継続指導を行います。

そり込み・スキンヘッドは禁止とし、指導後は継続指導を行います。

頭髪規定【女子】 質素・清潔・端正を旨とします。

パーマ・ストレートパーマ・縮毛矯正パーマは禁止とし、指導後は継続指導を行います。

脱色・染色は禁止とし、指導後は継続指導を行います。

ドライヤー・カーラー・コテ等による変色や、髪の毛の痛みについては自己管理とし、指導後は継続指導を行います。

編み込み・ポニーテールなどの髪型も禁止です。

後ろ髪が襟を覆う場合は黒・紺・茶のゴムひもで結びます。

その他の注意事項

ア 通学鞆は指定の袋商バックです。部活動に関係する道具が多い時は、各部活指定のバック（顧問の確認）の使用を認めます。ただし、教室には持ち込めません。

イ 校内は学年指定のスリッパを使用とします。

ウ 化粧はすべて禁止です。（ファンデーション・口紅・チーク・眉墨・アイプチ・アイシャドウ・アイライン・マスカラ・マニキュア・着色したリップクリーム）校内に化粧道具を持ち込むことはできません。

エ 眉は細くしたり、薄くしたりはできません。

オ 菓子・ガムなどの持ち込みを禁止です。

カ 指輪・ブレスレットなどの装飾品の着用はできません。

キ ゲーム機類・コミック・音響機器を持ち込むことはできません。

ク その他、危険物・学校生活に不必要なもの・支障のあるものの持ち込みはできません。

4 携帯電話(スマホ)について

校内では、以下のルールで使用することとします。違反の場合には、預った上で指導をします。

- (1) 原則として校舎内では使用禁止とします。必ず電源を切って鞆にしまっておきます。ただし、教員の許可により使用する場合には、この限りではありません。
- (2) テストにおいて、教室に携帯電話を持ち込んだ場合は、不正行為となります。
- (3) SNS上へ他人の誹謗中傷や不適切な画像を送信する行為は問題行動として指導します。

5 アルバイトについて

- (1) 原則として学期中は禁止です。ただし、家庭の経済事情により必要と認められた場合に限り、特別アルバイトを許可するため、担任・学年主任へ申し出をしてください。

※手続きは規定に準じて行います。

- (2) 長期休業中は許可制です。希望する場合は説明会后、許可願を提出してください。

6 その他

- (1) 校舎内に入ったら、防寒コート・マフラー・手袋は昇降口で取ってください。
- (2) 教室、部室、身の回りの整理整頓に努めてください。
- (3) 自転車には必ず鍵（ツーロック）をかけ、指定された駐輪場に整頓して置いてください。
- (4) 自転車の並走・傘さし運転・二人乗り等の交通違反をしないようにしましょう。また、自転車の違反切符（自転車安全指導カード）を発行された場合はすみやかに申し出ること。
- (5) 部室の使用は、朝と放課後のみです。
- (6) 休日における登下校時の服装は、制服または部活動で揃いのジャージとします。
- (7) 忌引日数 ①保護者7日以内②兄弟5日以内③祖父母3日以内 ④曾祖父母・叔父叔母1日以内